

だい かい 第2回

たぶんかきょうせい かいぎ 多文化共生まちづくり会議

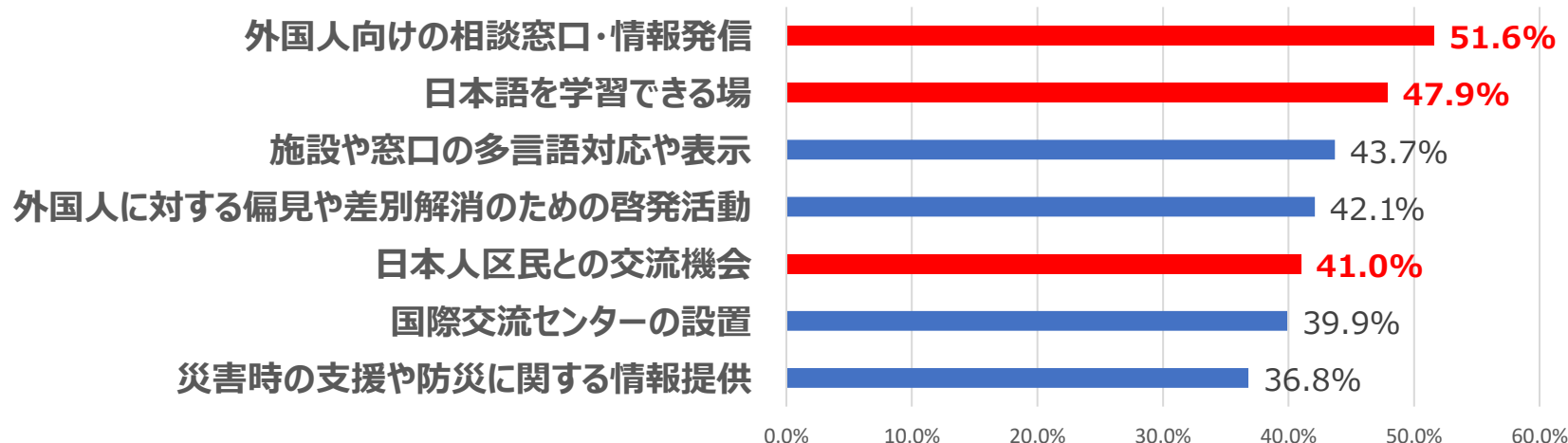


ともに、生きる。
江戸川区
EDOGAWA

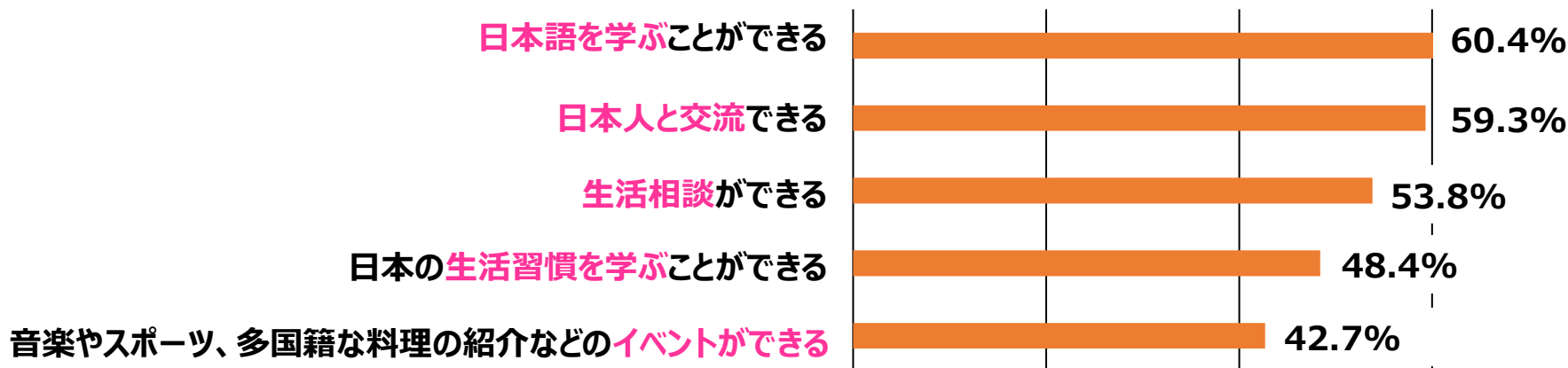
れいわ ねん がつ にち
令和8年9月8日
えどがわく い すいしんか
江戸川区 ともに生きるまち推進課

■ R5年度「江戸川区外国人区民に関するアンケート調査」より N=2,808

(1) 江戸川区に取り組んでほしいこと



(2) 多文化共生センターに求める機能



⇒アンケート結果から、多文化共生センターに求られる機能を把握

えどがわく たぶんかきようせい と く たぶんかきようせい かいせつ
江戸川区の多文化共生の取り組み① ～多文化共生センターの開設②～

開設日 **令和6年10月26日**

開所時間 **火～土 午前9時～午後5時**
※相談 午前10時～午後4時半

場所

タワーホール船堀内 3階フロア

主な機能

生活相談



交流
イベント



日本語教室



スタッフ **8名**

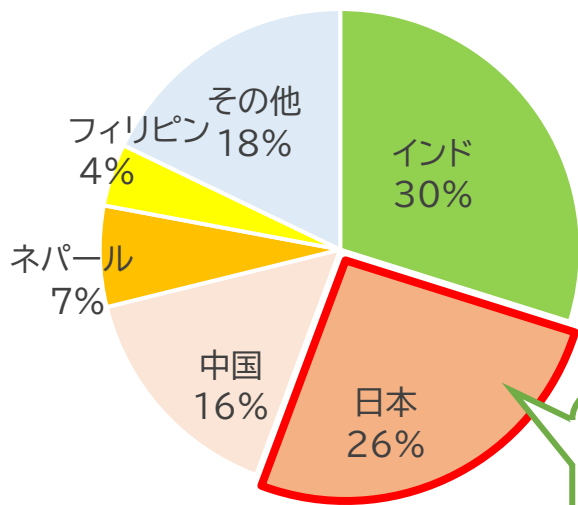


江戸川区の多文化共生の取り組み② ～生活相談実績～



⇒ 多文化共生センターの存在が周知され、相談件数は**増加**

【国籍別相談割合】



【相談方法】



外国人を支援する日本人
(学校関係者・保育士など)
からの相談

【主な相談内容】

- ・日本語を学びたい
- ・出産・育児の為の給付金
- ・保育・教育関係、発達相談
- ・義務教育以降の進学について
- ・通訳して欲しい

相談内容の約4割が**外国にルーツの
ある子ども**に関する相談

日本人との交流事業

イベント名	R7実施回数	延べ参加人数
親子日本語あそび	6回	154人
日本語交流会	2回	82人
パトラン東京 地域清掃	5回	75人
インド式計算法	1回	10人
世界の料理教室	1回	40人
インターナショナルスクールと 公立小学校の交流会	1回	130人



▲世界の料理教室



▲インターナショナルスクールと
公立小学校の交流会

生活オリエンテーション事業

イベント名	R7実施回数	延べ参加人数
セーフティセミナー	2回	215人
自転車マナー教室	3回	40人
防災体験ツアー	1回	26人
ごみの分別とリサイクル講座	2回	86人



▲自転車マナー教室

▲防災体験ツアー

えどがわ版生活オリエンテーション動画の作成



■ 動画内容（全10本） ※下線は作成済

- | | | |
|---------------|------------|---------------|
| ・災害に備えよう | ・税金について知ろう | ・正しいごみの出し方 |
| ・迷惑な行為（生活マナー） | ・多文化共生センター | ・自転車に乗るときのルール |
| ・健康保険 | ・日本語学習 | ・子育て情報 |
| | | ・町会、自治会 |

えどがわく たぶんかきようせい と く がいこくじんせたい む あんない いっせいはっそう
江戸川区の多文化共生の取り組み⑤ ～外国人世帯に向けた案内はがきの一斉発送～

■ 対象者

区在住外国人全世帯 31,142通

■ 実施日

令和8年7月10日（金）発送

■ 内容

- ① 生活ルールやマナーを学ぶ動画の周知
- ② アンケート調査（Logoフォームで回答）
- ③ 区公式LINEの友だち登録の案内
- ④ 多文化共生センターの紹介

外国人世帯への一斉はがき発送の効果

【動画再生回数】

	7月10日時点		9月4日時点
やさしい日本語版	699回	4.7倍	3,257回
英語版	394回	5.9倍	2,342回
計	1,093回	5.1倍	5,599回



▲案内はがき

【区公式LINE登録者数】

	7/10時点		9/1時点
登録者数	970人	1.8倍	1,720人

【動画の感想】回答数：485件（回答率1.56%）
わかりやすい、この情報を知れてよかった等
好意的な意見が9割

■ 本区の「ともに生きるまち」をテーマとした多文化共生講演会

■ 講師：カメルーン生まれ日本育ちの漫画家
「星野ルネ氏」



▲当日の様子

講演会
カメルーン生まれ日本育ちの
漫画家 星野ルネ氏が語る
ともに生きるまち江戸川区

2026年6月13日(土)
14:00~15:30

タワーホール船堀
4階 研修室
(都営新宿線船堀駅から徒歩1分)

講師
星野ルネ (漫画家・タレント)

カメルーン生まれ。
4歳で来日し、兵庫県姫路市で育つ。
X (旧Twitter) 上で発表した自身の
エッセイ漫画が「まんが アフリカ少年
が日本で育った結果」(毎日新聞出版)
として2018年に出版された。

講演内容

江戸川区をこよなく愛し、関西弁を母語とするカメルーン人の漫画家が、「わからないからこそ、話しながら暮らしていく」をテーマに江戸川区の「ともに生きるまち」について語ります。

申込方法

左記の2次元コードから直接または電話で下記主催まで

参加費

無料

会場地図

QRコード

申込フォーム
6月12日〆切

対象

江戸川区在住・在勤・在学の方(小学生以上)

定員

90名程度(申込順)

主催・問い合わせ先
江戸川区多文化共生センター ☎ 03-3877-3851
江戸川区船堀4-1-1 タワーホール船堀 3F 多文化共生センターHP

QRコード

えどがわく たぶんかきょうせい と く にほんごきょうしつ
江戸川区の多文化共生の取り組み⑦ ～「日本語教室」①～

えどがわ日本語クラスの実施

名 称	えどがわ日本語クラス
人 数	1クラスあたり 30人 （日本語ゼロレベル）
学習時間	1タームあたり 40時間 （各回2時間×20回）
学習内容	・生活場面に即した基礎的な日本語学習 ・生活に必要な日本のルール・マナー
会 場	≪葛西≫葛西区民館・葛西小中学校 ≪小岩≫小岩区民館・小岩小学校
実施回数	4ターム実施（春と秋の二期） （葛西・小岩各2ターム、計 120人受講 ）

無料

特徴

- ◆日本で生活するために必要な**知識やマナー**も学べる
- ◆**大人と子ども（小学生以上）**が一緒に参加可能
（子どももキッズスペースで学習できる）

【令和8年度申し込み状況】

葛西135名・小岩113名申し込み（定員各30名）



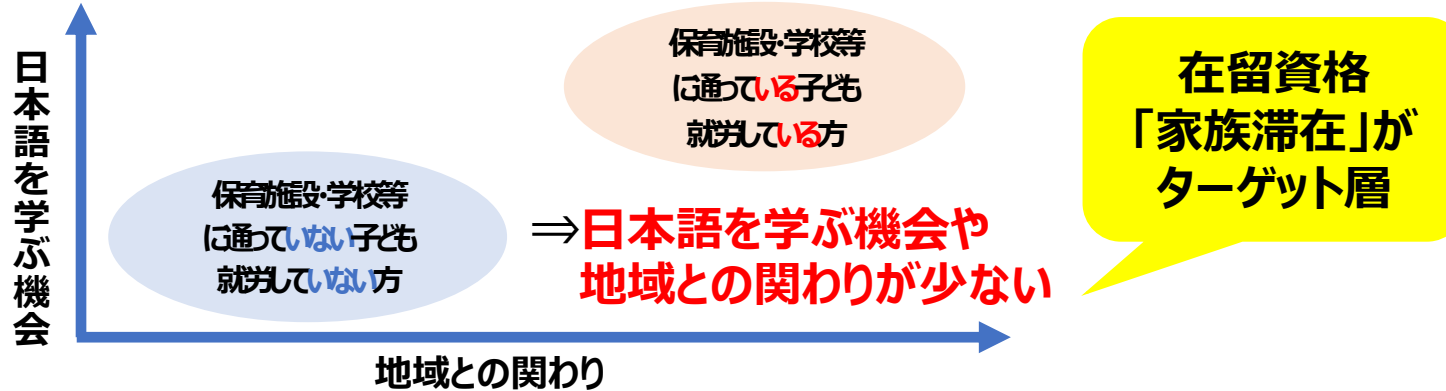
▲第一期（R8.5月～7月）チラシ



▲受講の様子

⇒二足を踏まえ、学習時間の**拡充**や**他地域への拡大**を検討

えどがわく たぶんかきょうせい と く にほんごきょうしつ
江戸川区の多文化共生の取り組み⑦ ～「日本語教室」②～



第1期えどがわ日本語クラスの実施状況（5/20～7/29）

【受講者の国籍】

小岩：中国・ベトナム・フィリピン・ネパール・エジプト・コンゴ

葛西：中国・インド・ネパール・タイ・メキシコ・オーストラリア・イエメン

【受講内容とコースの特徴】

■生活オリエンテーション動画

母国語での視聴 ⇒ ミニテスト 平均4点（5点満点）

■生活に即した実践的な日本語学習

「はじめまして」・「かいもの」・「たいせつなひと」 etc..

■親子で参加（子どもの参加者数 25人）

■地域との連携

一般社団法人によるキッズスペースでの日本語学習

日本語ボランティアによる運営協力

★受講者の反応★

- ・こんな（生活オリエンテーション）動画があるとは知らなかった！
- ・土曜日の朝、子どもが「ママ、にほんご！」と言って起きてくる
- ・日本語で話す自信がついた
- ・日本語の上達を実感・親子で参加した受講者の満足度 ⇒ **100%**
- ・地域のイベントやボランティア等に興味がある ⇒ **95.8%**
- ・受講継続率 ⇒ **82%**

えどがわく たぶんかきょうせい と く じょうほうはっしん
江戸川区の多文化共生の取り組み⑧ ～「情報発信」①～

■ 多言語による情報提供ガイドラインの策定

原則、英語・やさしい日本語 ※必要に応じて、中国語・韓国語版



■ 外国人向け「えどがわ生活情報ガイドブック」

転入した外国人区民が、必要な行政手続きや日本で生活する
うえでのマナーを理解し、安心して暮らせるように、ガイドブックを作成



■ 江戸川区公式LINEアカウントでの情報発信

交流イベントなどの多文化共生に関する情報をプッシュ型で通知



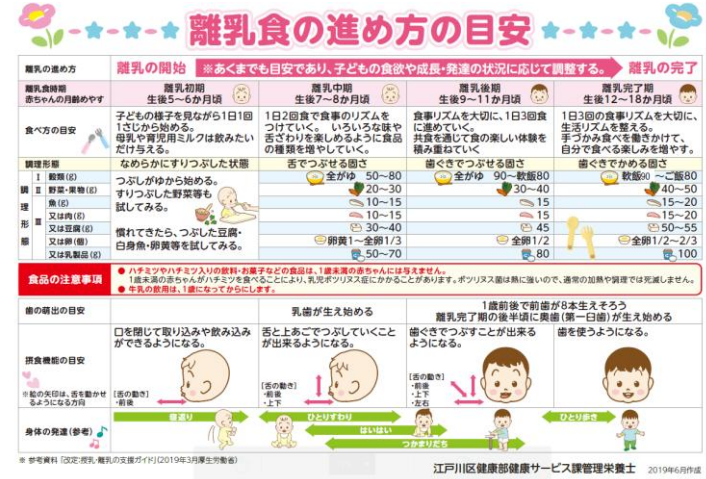
えどがわく たぶんかきょうせい と く じょうほうはっしん
江戸川区の多文化共生の取り組み⑧ ～「情報発信②」～

区ホームページに「外国の方向け生活情報」を掲載

- ・外国の方に必要な情報をまとめた特設ページを作成
ホームページは、**母国語（121言語）での閲覧**が可能
- ・各部で発行している外国人向けの発行物等も掲載



- 資源とごみの出し方基本ルール（やさしい日本語・英・中）【清掃課】
- リーフレット「わが家の防災」（やさしい日本語・英）【地域防犯防災課】
- 江戸川区水害ハザードマップ（やさしい日本語・英・中）【防災危機管理課】
- 離乳食のすすめ方の参考：始まりから終わりまで（英・中）【健康サービス課】



えどがわく たぶんかきようせい と く しょくいんむ けいはつ
江戸川区の多文化共生の取り組み⑨ ～「職員向けの啓発」～

■ 多言語オンライン通訳システムおよび「eトーク」の活用

- ・手話を含む13言語でのオンライン通訳システムの導入（3者通話が可能）
- ・窓口での自動翻訳機（eトーク）の活用



■ 職員向け「やさしい日本語」研修（講座・eラーニング）の実施
外国人区民への対応や文化の違い、やさしい日本語の基礎を学ぶ



えどがわく たぶんかきょうせい と く ぜんちょう たいおう
江戸川区の多文化共生の取り組み⑩ ～全庁での対応～

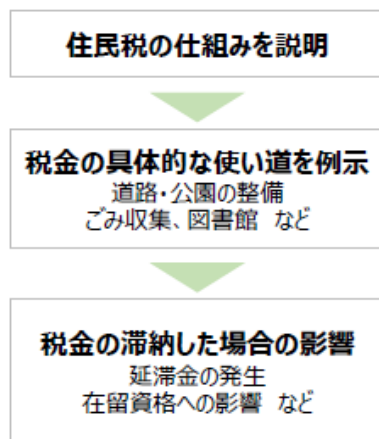
■ AI接客アバターによる来庁者対応サービス「AIさくらさん」【DX推進課】

- ・本庁舎内各窓口の情報等を事前に学習したAIアバターが、来庁者等を案内するデジタルサイネージ
- ・多言語（日本語、英語、中国語、韓国語）対応
- ・音声とタッチパネル（文字情報）の両方で対応



■ 動画で学ぶ住民税について（TikTok）【納税課】

- ・区内在住外国人向けにTikTok動画による「納期限内納税」を促す取り組み



■入学前にほんご広場【教育委員会】

- ・外国にルーツのある子どもで、入学前に日本の小学校に通うイメージを付けたい方、学校生活で使う日本語を練習したい方のための事業
- ・4会場で4回ずつ実施（1回90分）
※葛西小学校、清新ふたば小学校、小岩小学校、小松川第二小学校



■日本語学級【教育委員会】

- ・区内の小学校4校、中学校2校に設置
- ・上記のうち、都教育委員会の日本語初期指導モデル校に、清新ふたば小学校と小岩第四中学校が選定。

※**転入学当初の3か月間**、児童・生徒が東京都版「日本語入門初期指導カリキュラム」に基づいた日本語や地域のルール、伝統文化等、日本語入門初期指導を実施

